

平成 25 年 6 月 17 日

株式会社ケーブルメディアワイワイ

## 第 25 期 定時株主総会

■日 時 平成25年6月17日（月曜日） 午後5時より

■場 所 ホテルメリージュ延岡

宮崎県延岡市紺屋町 1-4-28 電話：0982-32-6060

### ■式次第

1. 開会挨拶

47出席

2. 議事

#### <報告事項>

第25期（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）事業報告の件

#### <決議事項>

第1号議案 計算書類及び剰余金処分の件

第2号議案 取締役全員任期満了につき選任の件

第3号議案 監査役全員任期満了につき選任の件

3. 閉会挨拶

以 上

# 第 25 期 事業報告

平成 24 年 4 月 1 日 から  
平成 25 年 3 月 31 日 まで

延岡市愛宕町 2 丁目 1 番地 12  
株式会社 ケーブルメディアワイワイ

## 第25期 事業報告

### 1. 会社の現況に関する事項

#### (1) 業績の概況

今期は、前年に引き続き停滞感、閉塞感を強める日本経済の状況でしたが、昨年末の政権交代後のアベノミクスによって、円安・株高が進み、気分的に好況感を感じる状況になりました。また、ケーブルテレビ業界は昨年度の地デジ化を機に、エリア拡大がほぼ終了し、エリア拡張による売上げ増が望めなくなりました。さらに、若年世代のテレビ離れやICT技術の発展、特にスマホの急激な普及により、固定インターネット回線の加入減少等が懸念され、当業界を取り巻く状況は極めて変化の激しい状況下にあります。

そんな環境の中、今期はワイワイポイントサービス（ワイカ）の開始やイベント事業、日向チャンネルの開局、お悔やみチャンネルの新設等、デジタル化時代のサービス向上策や地域に役立つ番組作り、地域活性化、地域貢献活動に注力し、推進致しました。

その結果、当期の売上高は3,023百万円で、前期に比べ17百万円の増収となりました。これは地デジ後の売上げ増は望めない状況にあること。また、主にお年寄りの先行き不安感からか？自然解約が徐々に増加しつつある状況の中、顧客単価アップ策（プレミアムコース）やイベント収入増によるものです。

一方、営業経費は2,468百万円で、前期に比べ68百万円減少致しました。これはコンバータリース料の減少（前期比▲29百万円）、新規加入者減による工事費用減（前期比▲37百万円）、ポイント制の費用減（前期比▲37百万円）等が主な要因です。

その結果、当期の営業利益は555百万円（前期比+85百万円）、経常利益は547百万円（同+9百万円）、当期純利益は330百万円（同+103百万円）と、増収増益となり、堅調な営業成績を残すことができました。

#### (2) 主要課題への取組み

##### ①営業活動の取組み

エリア拡張がほぼ終了し、エリア拡張による売上げ増は望めず、今後は顧客満足度向上を前提とした顧客囲い込み策と付加サービス等による顧客単価アップ策を中心としたステージになると考え、加入後のアフターフォローとして加入者訪問活動やコールセンターによるアウトバウンドコールで顧客単価アップのための勧誘活動に取り組みました。

その結果、当期末の加入世帯数はテレビが前期末比342世帯減の40,121世帯（加入率42.0%）、インターネットが同52世帯減の12,125世帯（加入率13.4%）、ケーブルプラス電話が同511世帯増の10,094世帯（加入率11.3%）となりました。また、当期末の課金対象者数はテレビが前期末比258世帯減の39,223世帯、インターネットが同72世帯増の12,021世帯、ケーブルプラス電話が同511世帯増の10,094世帯となりました。

なお、当期末におけるエリア内視聴可能世帯数は延岡市が52,759世帯（総世帯数に対するカバー率100%）、日向市・門川町が33,569世帯（同じく約93%）、新拡張地域（美郷町・日之影町・高千穂町）が9,179世帯（同じく100%）で合計95,507世帯（同じく約98%）となりました。

## ②エリア拡張への取組み

今期は 延岡市の旧北浦町インターネットサービスを当社に移管すること。さらに、日向市の旧東郷町の内 住宅密集地のみケーブル施設整備を行い、TV・IN・TELのサービスを行うことを決め、来年度からのサービス開始に向け準備に取り組みました。

## ③サービス向上策への取組み

今年度はデジタル化後を見据え、従来からのサービスをさらに向上させる取組みを行いました。多c h TV ではプレミアム簡・録コース・プレミアムブルーレイコースに加えプレミアムベシックコースを新設し、ハイビジョン (HD) コースを充実させ、インターネットでは従来のサービスメニューに加え、スマートコース(30Mbps)を新設し、a uのスマホと連携した『a u スマートバリュー』のサービスを開始するなどサービスの充実を図りました。

## ④自主制作番組の充実への取組み

地デジ後の当社が取り組むべき課題は ケーブルテレビの最大の特色である「地域に密着した自主制作番組の充実」との認識から、4年前より全社挙げて取組んでまいりました。

昨年度に引き続き 今年度も 第38回「日本ケーブルテレビ大賞」番組アワードにおいて、買物弱者について考える『買物のかたち』が 企画番組部門優秀賞を受賞致しました。また、第1回ヒストリーアワード ～地方の歴史から日本を紐解く～ において当社の『語り継ぐあの時代～特攻隊長・黒木國雄とその父』が全国から応募の92作品のなか、グランプリを受賞致しました。

今年4年目となり、恒例となった夏の高校野球 宮崎県大会の中継放送は4社 (MRT・宮崎ケーブルテレビ・都城ケーブルテレビ・当社) で地区大会の1回戦から準々決勝戦のサンマリンスタジアムでの試合、全27試合の中継放送を致しました。

また、定例化している宮崎日日新聞社と協働取材による番組も今年度は5作品 (ミッシングリンク・物流・観光・高速道路とまちの未来図・生きる力) を制作及び放送致しました。地域ドキュメンタリー番組として地域の皆様に役立つ番組作りに取り組み、自主制作番組のレベルアップ・充実が図れたと感じています。

さらに、平成24年10月1日より、日向・門川・美郷 地区を対象とした第2コミュニティc h『日向チャンネル122』を開局し、放送を開始致しました。また、平成24年12月1日より、お悔やみ情報専門チャンネルを新設し、当社エリア内の葬祭場と連携して葬儀に関する情報を24時間放送しています。今後も引き続き、地域住民の皆様が必要とする多様な地域情報の提供及び番組作りのレベルアップに努めてまいります。

## ⑤地域貢献への取組み

### i) 地域活性化への取組み

既加入者への収益還元と地域経済の活性化に貢献するため、ポイント制 {WaiCa(ワイカ)カード} を平成24年4月1日より導入致しました。1年経過し、加盟店180店舗、カード (ワイカ) 会員 約20,000件 となりました。知名度も徐々に上がり、利用金額も順調に増加しております。

また、地域活性化に多少なりとも貢献するため、種々のイベントを実施致しました。

特に、石原裕次郎のチャリティ上映会では延べ5,500人の来場を頂き、大変盛況でした。また、入場料の一部を東日本大震災の義援金として寄付させて頂きました。

さらに、県北地域の活性化のため、延岡市・日向市・門川町それぞれの祭り・花火大会等のイベントの支援を行いました。

## ii) 地域の安全・安心への取組み

ICT利活用広域連携事業『ひむかスマートコミュニティ事業』（自治体の地域生活情報サービス・買物支援サービス・高齢者見守りサービス）を今年度は利用者を増やす活動をし、地域の安全・安心への取組みとして取り組みました。利用者は計画通り順調に増えており、今後も地域に役立つサービスとして取り組んで参ります。

## iii) その他 地域貢献への取組み

4年目となった『企業の森林作り』事業は ワイワイの森・北方、ワイワイの森・五ヶ瀬、ワイワイの森・高千穂とトータル植栽面積（15.34ha）となりました。

また、3年目となりましたゴーヤを用いた『ワイワイグリーンカーテンプロジェクト』は、小中学校29校とワイワイ（本社、日向局）、一般家庭300世帯で実施致しました。

今後も上記のような地域貢献活動を継続していきたいと考えております。

## ⑥その他の取組み

宮崎県が想定した災害対策の基準を策定し、加えて日本ケーブルテレビ連盟『災害対策部会』の資料に基づきBCP（事業継続計画）を策定致しました。

## ⑦企業倫理の徹底

放送法、電気通信事業法、個人情報保護法など当社事業に関連する法令は多岐に亘っております。法令の遵守を始めとする企業倫理の徹底は事業運営の基本であり、企業に対する社会の信頼構築の根幹をなす極めて重要な課題であると認識し、全社を挙げて企業倫理の徹底に努めております。今後とも監督官庁の指導および業界団体である日本ケーブルテレビ連盟の指針、ガイドライン等に沿い、真摯に取り組んでまいります。

当社は開局以来22年間に亘り株主、地域住民の皆様に支えられ県北の情報メディアの中核をなす存在にまで成長させていただきました。今後とも地域に密着した事業運営を肝に銘じ、地域住民に信頼、期待され、貢献できる企業を目指してまいります。

本格的な「デジタル化時代」を迎え、事業環境の変化は一段と激しさを増しておりますが、事業目的達成に向け、社員一丸となり最善を尽くして行く決意でございます。引続きご理解、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以上をもちまして、当期の事業報告とさせていただきます。

(3) 財産および損益の状況の推移

区 分	平成21年度 第22期	平成22年度 第23期	平成23年度 第24期	平成24年度 第25期
売上高	2,606百万円	2,742百万円	3,006百万円	3,023百万円
当期純利益	217百万円	201百万円	227百万円	330百万円
1株当たり 当期純利益	52,385円	48,619円	54,892円	79,710円
総資産	2,784百万円	2,849百万円	3,128百万円	3,373百万円

(4) 主要な事業内容

事 業	内 容
有線テレビジョン放送事業	多チャンネルテレビサービス
電気通信事業	インターネット接続サービス・固定電話サービス

(5) 主要な営業所

名 称	所 在 地
本 社	宮崎県延岡市
日向局	宮崎県日向市

(6) 従業員の状況

	従業員数	平均年齢	平均勤続年数
男 子	39 名	38.6 歳	9年10ヵ月
女 子	19 名	29.5 歳	4年10ヵ月
計	58 名	35.6 歳	8年02ヵ月

(7) 主要な借入先

借 入 先	借入残高
日本政策投資銀行	315百万円
宮 崎 銀 行	35百万円
宮崎太陽銀行	35百万円

2. 会社の株式に関する事項

(1) 発行済株式の総数 4, 140株

(2) 株主数 82名

(3) 大株主の状況

(五十音順)

株主名	持株数	持株比率
旭化成株式会社	2,070株	50.00%
八木アンテナ株式会社	110株	2.66%
西日本電信電話株式会社	110株	2.66%
旭有機材工業株式会社	100株	2.42%
延岡市	100株	2.42%
旭進興業株式会社	81株	1.96%
日向市	50株	1.21%
上田工業株式会社	50株	1.21%
九州電力株式会社	50株	1.21%
清本鐵工株式会社	50株	1.21%
センコー株式会社	50株	1.21%
太陽工業株式会社	50株	1.21%
株式会社テレビ宮崎	50株	1.21%
西松建設株式会社	50株	1.21%
日新興業株式会社	50株	1.21%
日之出酸素株式会社	50株	1.21%
株式会社宮崎銀行	50株	1.21%
株式会社宮崎太陽銀行	50株	1.21%
株式会社宮崎日日新聞社	50株	1.21%
株式会社宮崎放送	50株	1.21%
吉玉精鑲株式会社	50株	1.21%

3. 会社役員に関する事項

氏名	地位
松居 龍	代表取締役社長
久嶋 寛	代表取締役専務
首藤 正治	取締役
清本 英男	取締役
吉玉 典生	取締役
黒木 繁人	取締役
眞野 勝文	取締役
原田 正純	監査役
大田原 政弘	監査役
山下 泰之	監査役

(注) 上記記載内容は、平成25年3月31日現在のものです。

4. 決算後に生じた会社の現況に関する重要な事項  
該当事項はありません。

以 上



事業報告（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）の附属明細書

1. 取締役および監査役の兼務の状況

区分	氏名	兼務する他の会社名	兼務の内容
代表取締役社長	松居 龍	旭化成株式会社	上席執行役員 延岡支社長
取締役	首藤正治	延岡市	市長
取締役	清本英男	清本鐵工株式会社 延岡商工会議所	代表取締役社長 会頭
取締役	吉玉典生	吉玉精鍍株式会社	代表取締役社長
取締役	黒木繁人	旭建設株式会社	代表取締役社長
取締役	眞野勝文	旭化成株式会社	延岡支社総務部長
監査役	原田正純	株式会社宮崎銀行	取締役延岡営業部長
監査役	大田原 政弘	株式会社宮崎太陽銀行	延岡支店長
監査役	山下泰之	旭化成株式会社	延岡経理グループ長

(注) 上記記載内容は、平成25年3月31日現在のものです。

2. 利益相反取引の明細

区分	氏名	名称	取引の内容	取引金額
取締役	首藤正治	延岡市	当社は左記の自治体から光ファイバー芯線を賃借している	1,954千円
			当社は左記の自治体からケーブル網・伝送装置を賃借している	64,635千円
			当社は左記の自治体のケーブル網、伝送装置の保守業務を受託している	34,751千円

【第1号議案】

# 計算書類及びその附属明細書

第25期

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

株式会社 ケーブルメディアワイワイ

# 貸借対照表

(平成25年 3月31日現在)

(株)ケーブルメディアワイワイ

科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
( 資産の部 )		( 負債の部 )	( 975,070,545 )
流 動 資 産 ( 1,786,009,323 )		流 動 負 債 ( 663,876,852 )	
現金及び預金 1,578,723,506		長期借入金 114,120,000	
売掛金 94,615,960		(1年以内返済予定)	
未収入金 30,576,899		未払金 147,417,963	
貯蔵品 40,346,710		未払費用 178,878,764	
前払費用 14,089,117		未払法人税及住民税 84,283,380	
立替金 9,361,488		未払事業税 21,871,000	
仮払金 94,000		未払消費税 14,330,000	
繰延税金資産 18,201,643		前受金 1,029,631	
固 定 資 産 ( 1,587,660,826 )		預り金 76,242,744	
有形固定資産 ( 1,451,867,464 )		賞与引当金 25,703,370	
建物 345,084,484			
構築物 389,310,436		固 定 負 債 ( 311,193,693 )	
機械及び装置 674,720,113		長期借入金 271,250,000	
車両及び運搬具 7,664,058		取引保証金 18,487,293	
工具、器具及び備品 34,627,686		退職給付引当金 21,456,400	
器具備品(少額資産) 340,687			
土地 120,000		( 純資産の部 ) ( 2,398,599,604 )	
		株 主 資 本 ( 2,398,599,604 )	
無形固定資産 ( 25,013,792 )		資 本 金 414,000,000	
電話加入権 895,010		利益剰余金 1,984,599,604	
ソフトウェア 24,118,782		利益準備金 17,802,000	
		その他利益剰余金 1,966,797,604	
投資その他の資産 ( 110,779,570 )		繰越利益剰余金 1,966,797,604	
投資有価証券 1			
出資金 5,000			
差入保証金 2,393,000			
長期前払費用 100,728,071			
繰延税金資産 7,653,498			
資 産 合 計 3,373,670,149		負 債・純 資 産 合 計 3,373,670,149	

# 損益計算書

平成24年4月 1日から  
平成25年3月 31日まで

(株)ケーブルメディアワイワイ

科 目	金 額	金 額
	円	円
売上高		3,022,785,332
売上総利益		3,022,785,332
販売費及び一般管理費		2,467,963,453
営業利益		554,821,879
営業外収益		17,892,793
受取利息及び受取配当金	267	
補償金等収入	11,312,419	
雑収入	6,580,107	
営業外費用		25,892,552
支払利息	1,324,228	
延納利息	1,500	
寄付金	1,920,000	
支払債務保証料	1,110,473	
貸倒損失	2,791,892	
雑損	18,744,459	
経常利益		546,822,120
特別利益		199,500
保険収入	199,500	
特別損失		7,490,754
固定資産処分損	3,846,757	
固定資産圧縮損	2,644,788	
その他	999,209	
税引前当期純利益		539,530,866
法人税、住民税及事業税		210,391,180
法人税等調整額		△ 408,931
当期純利益		329,548,617

(第25期)

## 株主資本等変動計算書

平成24年4月 1日から

平成25年3月 31日まで

株式会社ケーブルメディアワイワイ

(単位:円)	株 主 資 本					純資産 合計
	資本金	利 益 剰 余 金			株主資本 合計	
		利益 準備金	その他利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
前期末残高	414,000,000	15,732,000	1,660,018,987	1,675,750,987	2,089,750,987	2,089,750,987
当期変動額						
剰余金の配当		2,070,000	△ 22,770,000	△ 20,700,000	△ 20,700,000	△ 20,700,000
当期純利益			329,548,617	329,548,617	329,548,617	329,548,617
当期変動額合計		2,070,000	306,778,617	308,848,617	308,848,617	308,848,617
当期末残高	414,000,000	17,802,000	1,966,797,604	1,984,599,604	2,398,599,604	2,398,599,604

第25期

# 附属明細表

平成24年4月 1日から

平成25年3月31日まで

株式会社ケーブルメディアワイワイ

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法

- (1) 有価証券  
時価のあるもの……期末時の市場価格に基づく時価法  
時価のないもの……原価法
- (2) 棚卸資産  
貯蔵品……原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産……法人税法に基づく定額法
- (2) 無形固定資産……ソフトウェア(自社利用)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法  
その他の無形固定資産は定額法

(注)有形固定資産の減価償却累計額 …………… 3,717,715,780 円  
(注)有形固定資産の取得価額から国庫補助金等による圧縮記帳累計額(直接減額方式)  
1,230,338,931円が減額されている。 <内訳> 建物6,606,253円 構築物1,025,539,331円  
機械及び装置191,271,254円 器具及び備6,922,093円

3. 引当金の計上基準

- (1) 賞与引当金……従業員に対し支給する賞与に充てるため、支給期間に対応する見積額を計上している。
- (2) 退職給付引当金……従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額(自己都合)を計上している。  
平成24年7月、退職金規程の変更により、期末要支給額が減額となる。

4. 消費税等の会計処理方法

消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

- 1. 当該事業年度の末日における発行済み株式の総数  
普通株式 4,140株
- 2. 当該事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項  
(1) 平成24年6月18日開催の株主総会において、次のとおり決議している。  
普通株式の配当に関する事項  
(イ) 配当金の総額 20,700,000円  
(ロ) 1株当たり配当額 5,000円  
(ハ) 基準日 平成24年3月31日  
(ニ) 効力発生日 平成24年6月18日
- 3. 当該事業年度の末日後に行う剰余金の配当に関する事項  
平成25年6月17日開催の株主総会において、次のとおり決議する予定である。  
普通株式の配当に関する事項  
(イ) 配当金の総額 20,700,000円  
(ロ) 配当の原資 利益剰余金  
(ハ) 1株当たり配当額 5,000円  
(ニ) 基準日 平成25年3月31日  
(ホ) 効力発生日 平成25年6月18日

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項なし。

# 目 次

1. 有形固定資産及び無形固定資産の明細.....	頁 1
2. 引当金の明細.....	2
3. 販売費及び一般管理費の明細.....	3



1. 有形固定資産及び無形固定資産の明細

区分	資産の種類	期首 帳簿価額	当期 増加額	当期 減少額	当期 償却額	期末 帳簿価額	減価償却 累計額	期末 取得原価	適 用
有形 固定 資産	建物	円 275,573,919	円 4,095,239	円 69,274	円 10,406,913	円 269,192,971	円 122,157,560	円 391,350,531	
	建物付属設備	83,458,045	1,030,500		8,597,032	75,891,513	60,435,089	143,893,134	
	構築物	485,200,279	24,938,204	2,369,927	118,458,120	389,310,436	1,915,748,903	2,400,949,182	
	機械及び装置	578,958,233	263,385,219	1,650,317	165,973,022	674,720,113	1,290,820,219	1,869,778,452	
	車両及び運搬具	1,974,996	6,502,000	139,596	673,342	7,664,058	19,913,652	27,577,710	
	工具器具及び備品	38,127,768	5,772,470	76,120	9,196,432	34,627,686	115,429,988	153,557,756	
	器具・備品(少額)	399,310	360,000		418,623	340,687	15,190,195	15,589,505	
	土地	120,000	0	0	—	120,000	—	120,000	
	建設仮勘定	0	306,083,632	306,083,632	—	0	—	0	
	計	1,463,812,550	612,167,264	310,388,866	313,723,484	1,451,867,464	3,539,695,606	5,002,816,270	
無形 固定 資産	電話加入権	895,010	0	0	—	895,010	—	885,486	
	ソフトウェア	29,536,748	4,230,000	0	9,647,967	24,118,781	74,053,868	98,172,649	
	その他	0	0	0	0	0	25,794,250	25,794,250	
	建設仮勘定(無形)	0	4,230,000	4,230,000	—	0	—	0	
	計	30,431,758	8,460,000	4,230,000	9,647,967	25,013,791	99,848,118	124,852,385	

2. 引当金の明細

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	適 用
			目的使用	その他		
賞与引当金	21,793,488 円	25,703,370 円	21,793,488 円		25,703,370 円	
退職給付引当金	24,953,394	0	315,000	3,181,994	21,456,400	退職金制度変更に伴う減少

3. 販売費及び一般管理費の明細

科 目	金 額 (円)	摘 要
修 繕 費	130,051,931	
支 払 配 線 料	54,044,429	
消 耗 材 料 費	31,358,511	
番 組 購 入 費	342,232,357	
番 組 制 作 費	28,074,725	
広 告 宣 伝 費	91,709,725	
催 物 費	7,741,950	
役 員 報 酬	11,641,827	
従 業 員 給 与	187,776,395	
従 業 員 賞 与	65,223,233	
法 定 福 利 費	45,673,841	
厚 生 費	7,665,478	
退 職 手 当	3,032,228	
支 払 運 賃	420,228	
支 払 作 業 賃	4,301,577	
業 務 委 託 費	123,640,556	
水 道 光 熱 費	26,374,731	
旅 費 交 通 費	11,637,416	
通 信 費	337,967,928	
図 書 費	546,066	
交 際 費	6,182,683	
会 議 費	4,626,774	
試 験 調 査 費	2,478,291	
販 売 手 数 料	35,131,121	
雑 費	29,941,329	
少額固定資産消耗品費	418,623	
有 形 減 価 償 却 費	313,304,861	
無 形 減 価 償 却 費	9,647,966	
長 期 前 払 償 却 費	9,974,155	
保 険 料	19,624,913	
租 税	25,211,719	
課 金	2,659,100	
資 産 賃 借 料	131,176,842	
道 路 占 用 料	3,029,699	
電 柱 使 用 料	32,174,517	
著 作 権 料	14,236,920	
ケーブルモテムリース料	8,534,748	
セフトップホックスリース料	287,576,864	
E M T A リース料	18,439,300	
ホームゲートウェイリース料	1,426,696	
W i M A X 端 末	1,051,200	
合 計	2,467,963,453	

## 監査報告

私ども監査役は、平成24年4月1日から平成25年3月31日までの第25期事業年度について、取締役が作成した計算書類および事業報告ならびに附属明細書について監査いたしました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

### 1. 監査の方法および内容

監査役は、取締役会その他重要な会議に出席するほか、取締役等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本社において業務および財産の状況を調査しました。また、会計帳簿等の調査を行い、計算書類および事業報告ならびに附属明細書につき検討いたしました。

### 2. 監査の結果

- (1) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、貸借対照表および損益計算書の記載と合致しているものと認めます。
- (2) 貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、個別注記表およびこれらの附属明細書は、法令および定款に従い、会社の財産および損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。
- (3) 事業報告は、法令および定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 剰余金配当案に関する議案は、法令および定款に適合し、かつ会社財産の状況その他の事情に照らし指摘すべき事項は認められません。
- (5) 取締役の職務遂行に関し、不正の行為または法令および定款に違反する重大な事実は認められません。

平成25年5月14日

株式会社ケーブルメディアワイワイ

監査役

原田正純



監査役

山下泰之



株式会社ケーブルメディアワイワイ 第25期 配当案

次のとおり配当を実施いたします。

(単位:円)

	金 額
当 期 純 利 益	329,548,617
前期繰越利益剰余金	1,655,050,987
繰越利益剰余金	1,984,599,604
配 当 金 ( 1株当り 5, 000円)	20,700,000
<配当性向 年間ベース>	6.3%
利 益 準 備 金	2,070,000

当該事業年度の末日における発行済株式の総数 4,140 株

1株当り配当額 5,000 円

配当金の総額 20,700,000 円

効力発生日 平成25年6月17日

【第2号議案】

取締役全員任期満了につき候補者選任の件

第25期定時株主総会の終結をもって、取締役が全員任期満了になりますので、取締役候補者の選任につきご審議をお願いいたします。

<取締役候補者>

(任期1年)

松居 龍 再任 (旭化成株式会社)  
久嶋 寛 再任 (株式会社ケーブルメディアワイワイ)  
首藤正治 再任 (延岡市長)  
清本英男 再任 (清本鐵工株式会社)  
吉玉典生 再任 (吉玉精鍍株式会社)  
黒木繁人 再任 (旭建設株式会社)  
眞野勝文 再任 (旭化成株式会社)

略歴については、次ページをご参照ください。

【第3号議案】

監査役全員任期満了につき候補者選任の件

(任期4年)

第25期定時株主総会の終結をもって、監査役が全員任期満了になりますので、監査役候補者の選任につきご審議をお願いいたします。

<監査役候補者>

山下 泰之 再任 (旭化成株式会社)  
原田 正純 再任 (宮崎銀行)  
安藤 和慶 新任 (宮崎太陽銀行)

略歴については、次ページをご参照ください。

取締役候補者の略歴は以下のとおりです。

氏名	まつい りょう 松居 龍
生年月日	██████████ (62歳)
略歴	旭化成株式会社 常務執行役員 延岡支社長 (現在) 平成23年6月15日 当社代表取締役社長 (非常勤) 現在に至る
氏名	すどう まさはる 首藤 正治
生年月日	昭和31年1月2日生 (57歳)
略歴	延岡市 市長 (現在) 平成18年6月20日 当社取締役 (非常勤) 現在に至る
氏名	きよもと ひでお 清本 英男
生年月日	██████████ (74歳)
略歴	清本鐵工株式会社 代表取締役社長 (現在) 延岡商工会議所 会頭 (現在) 平成元年1月27日 当社取締役 (非常勤) 現在に至る
氏名	よしたま のりお 吉玉 典生
生年月日	██████████ (61歳)
略歴	吉玉精鍍株式会社 代表取締役社長 (現在) 平成14年6月18日 当社取締役 (非常勤) 現在に至る
氏名	ひさじま ひろし 久嶋 寛
生年月日	██████████ (61歳)
略歴	株式会社ケーブルメディアワイワイ 平成20年6月18日 当社代表取締役専務 (常勤) 現在に至る
氏名	くろぎ しげと 黒木 繁人
生年月日	██████████ (55歳)
略歴	旭建設株式会社 代表取締役社長 (現在) 株式会社富乃露酒造店 代表取締役社長 (現在) 平成22年6月14日 当社取締役 (非常勤) 現在に至る
氏名	まの かつふみ 眞野 勝文
生年月日	██████████ (57歳)
略歴	旭化成株式会社 延岡支社 延岡総務部長 (現在) 平成23年6月15日 当社取締役 (非常勤) 現在に至る

監査役候補者の略歴は以下のとおりです。

氏名	やました やすゆき 山下 泰之
生年月日	██████████ (59歳)
略歴	旭化成株式会社 経営管理部 延岡経理グループ長 (現在) 平成22年6月14日 当社監査役 (非常勤) 現在に至る
氏名	はらだ まさずみ 原田 正純
生年月日	██████████ (58歳)
略歴	宮崎銀行 取締役延岡営業部長 (現在) 平成24年6月15日 当社監査役 (非常勤) 現在に至る
氏名	あんどう かずよし 安藤 和慶
生年月日	██████████ (51歳)
略歴	昭和60年4月 宮崎太陽銀行 入行 平成23年4月 営業推進部 副部長 平成25年4月1日 延岡支店長 現在に至る